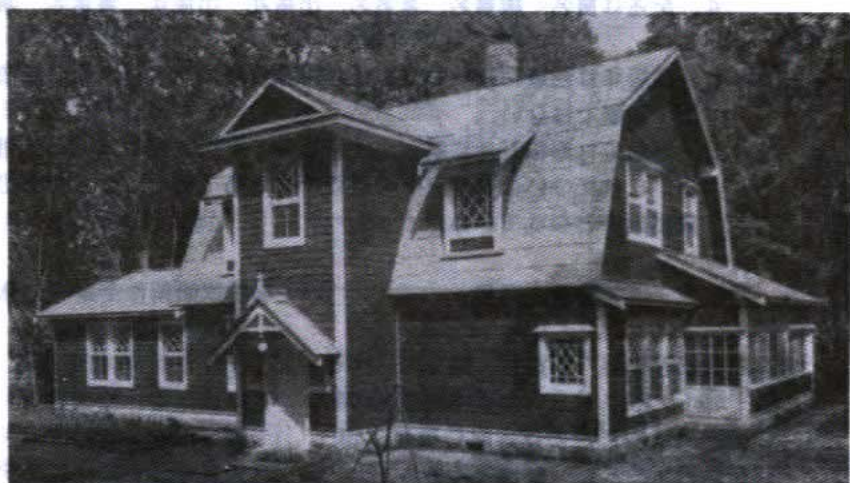


図書館だより

'88.10

有島武郎旧宅



旧所在地 札幌市北区北12条西3丁目

現在 「札幌芸術の森」に移築・保存

目次

有島武郎関係文献所蔵リスト	2	リーダープリンター新機種導入	7
『日本カトリック大学連盟図書館所蔵 宗教関係雑誌目録(1987)』	7	藤に咲く花 11 コスモス	8
		お知らせ	8

藤女子大学図書館所蔵

有島武郎関係文献リスト

今年6月、筑摩書房版『有島武郎全集』全15巻別巻1巻が完結した。1979年11月の第1回配本以来実に10年近い時間を要した。編者の瀬沼茂樹が自ら「定本版」と称しているように、今後の有島武郎研究はこの全集を基礎に進められるに違いないだろう。この機会に当館所蔵の有島武郎関係文献のリストをまとめてみた。

凡 例

1. 当館所蔵の図書及び雑誌を収録した。ただし、雑誌については特集号に限った。
2. 全体を適宜9類に分けた。単行本と叢書の別は厳密ではない。
3. 排列は部門により発行順、書名順それぞれである。
4. 記述は書名：副書名、著者名、出版社、出版年、叢書名、請求記号、*注記の順とした。
5. 出版年は西暦に統一した。また所蔵資料によったため、記載の出版年は必ずしも初版・初刷ではない。
6. 当館には昭和38年に購入。一括して「有島武郎貴重本」に指定されている資料がある。これについてはリストの最後にまとめて掲出した。なおこの資料は現在別置、禁貸出扱いとなっている。

1 著 作 全集・選集

*有島武郎著作集 新潮社・叢文閣 全16巻 1917-23 は9有島武郎貴重本の部に掲出。なおここには省略したが、14、16を除き重複本が一般書架にある。

有島武郎全集 叢文閣 全12巻 1924-25 918.6/A76s/1-12

有島武郎全集 新潮社 全10巻 1929-30 918.6/A76k/1-10

有島武郎全集 改造社 全3巻 1931 918.6/A76k/1-3

有島武郎全集 筑摩書房 全15巻別巻1巻 1979-88 918.6/A77c/1-16

解説武郎創作全集 有島行光、有島敏行編 鎌田研一解説 新潮社 全4巻 1939 918.6/A76s/1-4 *背の書名「武郎創作全集」

有島武郎集 河出書房 全1巻 1941 白樺叢書 913.6/A76

有島武郎名作集 新文学書房 全4巻 1968 918.6/A76s/1-4

2 著 作 単行本

愛に就いて 大阪毎日新聞社、1923 文化大学叢書 3 914.6/A76

有島武郎書簡集 1899-1923年 改造社 1932 改造文庫 916.6/A76

- 或る女 前・後編 岩波書店 2冊 1987 岩波文庫 913.6/A76/1-2
- 小さき者へ・生まれいずる悩み 岩波書店 1962 岩波文庫 913.6/A76
- 小さき者へ・生れ出づる悩み 新潮社 1962 新潮文庫 913.6/A76
- 復刻有島武郎或る女のグリンパス 福田準之輔編 山梨英和短期大学国文学研究室 1970 913.6/A76 *雑誌「白樺」掲載テキストを底本として新組みしたもの
- 一房の葡萄 他7篇 角川書店 1974 角川文庫 913.6/A76
- カインの末裔・クララの出家 岩波書店 1961 岩波文庫 913.6/A76
- かかん虫 他2編 有島武郎未刊原稿 日本近代文学館 1973 近代文学研究資料叢書 4 918.6/Ki42n/4
- 星座 岩波書店 1986 岩波文庫 913.6/A76
- 宣言 岩波書店 1972 岩波文庫 913.6/A76
- 生まれ出づる悩み 他3篇 角川書店 1973 角川文庫 913.6/A76
- [翻 訳]
- ホセトマン詩集 第1-2輯 叢文閣 1921-23 A931.4/W69/1-2
- 3 著 作 叢書類
- *叢書類に収録されたものについては、洩らしたものもある。探す場合は下記の資料が有効である。
- [作家名から] 現代日本文学総覧シリーズ 2 全集・作家名総覧 日外アソシエーツ 1982 R/910.26/N71/2
- [作品名から] 現代日本文学総覧シリーズ 3 全集・作品名総覧 日外アソシエーツ 1982 R/910.26/N71/3
- 現代文学大系 22 有島武郎集 筑摩書房 1964 918.6/G34c/22
- 現代日本文学館 15 有島武郎・里見弴 文芸春秋 1968 918.6/G34/15
- 現代日本文学大系 35 有島武郎集 筑摩書房 1970 918.6/G34c/35
- 現代日本文学全集 21 有島武郎集 筑摩書房 1954 918.6/G34c/21
- 現代日本文学全集 43 有島武郎集 筑摩書房 1967 918.6/G34c-1/43 *前項全集の完結後、巻次を改め月報合冊1巻を追加、全100巻編成としたもの。
- 現代日本文学全集 増補決定版 43 有島武郎集 筑摩書房 1973 918.6/G34c-2/43 *前項全集に新選現代日本文学全集38巻及び追加5巻を補巻とし、全143巻編成としたもの。
- 現代日本文学全集 27 有島武郎集・有島生馬集 改造社 1927 918.6/G34k/27
- 北海道文学全集 3 ヒューマンイズムの照明 立風書房 1980 918.6/H82r/3
- 近代日本文芸読本 2 芥川龍之介編 日本図書センター 1981 918.6/Ki42n/2 *興文社 大正14年刊の復刻
- 近代日本キリスト教文学全集 6 有島武郎・志賀直哉・長与善郎 教文館 1976 918.7/Ki42k/6
- 明治文学全集 76 初期白樺派文学集 筑摩書房 1973 918.6/Me25/76
- 明治大正文学全集 37 有島武郎・有島生馬 春陽堂 1929 918.6/Me25s/37
- 日本文学全集 19 有島武郎集 新潮社 1962 918.6/N71s/19
- 日本現代文学全集 48 有島武郎集 講談社 1962 918.6/N71k/48
- 日本現代文学全集 豪華版 20 有島武郎集 講談社 1969 918.6/N71k-1/20
- 日本近代文学大系 33 有島武郎集 瀬沼茂樹解説 山田昭夫注釈 角川書店 1970 918.6/N71k/33
- 日本の文学 アイボリー・バックス版 27 有島武郎・長与善郎 中央公論社 1974 918.6/N71c/27
- 新潮日本文学 9 有島武郎集 新潮社 1971 918.6/Sh61/9

4 書誌・目録

資料有島武郎著作目録・著作解題：全集逸文周辺資料 佐々木靖章編著 万葉堂書店 1978 R/913.6/A76s

有島記念館収蔵品目録 ニセコ町教育委員会編・刊 1983 R/913.6/A76n

有島武郎・生馬コレクション目録 日本近代文学館編・刊 1985 日本近代文学館所蔵資料目録 14 R/910.3/M71/14

近代文学研究叢書 22 池辺義象・有島武郎・ケーベル・府川白村・三木夫遊 昭和女子大学近代文学研究室著 昭和女子大学 1964 R/910.86/Ki42/22

5 作家論・作品論 単行本

有島武郎 伊豆利彦著 福村出版 1965 国語と文学の教室 913.6/A76i

有島武郎 菊地弘著 審美社 1986 913.6/A76k

有島武郎 坂本浩著 成城国文学会 1949 文芸読本 1・9 913.6/A76s

有島武郎：人とその小説世界 上杉省和著 明治書院 1985 国文学研究叢書 913.6/A76u

有島武郎 渡辺凱一著 飛鳥書房 1976 913.6/A76w

有島武郎：悲劇の知識人 安川定男著 新典社 1983 日本の作家 45 913.6/A76y

有島武郎『或る女』を読む 紅野敏郎編 青英舎 1980 913.6/A76k

有島武郎文学の心理的考察 小坂晋著 桜楓社 1979 913.6/A76k

有島武郎研究：<農場><家>への視点を中心にして 高山亮二著 明治書院 1972 913.6/A76t

有島武郎研究：農場解放の理想と現実 新訂版 高山亮二著 明治書院 1984 913.6/A76t

有島武郎におけるホイットマンの相貌 鈴木鎮

平著 明治書院 1982 913.6/A76s

有島武郎の芸術と生涯 伊東憲著 日本図書センター 1983 近代作家研究叢書 10 913.6/A76i *弘文社 大正15年刊の復刻

有島武郎の札幌の家 前川公美夫著 星座の会 1987 星座の会シリーズ 2 913.6/A76s/2

有島武郎の世界 山田昭夫著 北海道新聞社 1978 913.6/A76y

有島武郎論 江種満子著 桜楓社 1984 913.6/A76e

有島武郎論 改訂版 西垣勤著 有精堂出版 1978 有精堂選書 21 913.6/A76n

有島武郎論：関係にとって<同情>とはなにか 丹羽一彦著 風琳堂 1987 913.6/A76n

有島武郎論 安川定男著 明治書院 1970 913.6/A76y

有島武郎論 増補版 安川定男著 明治書院 1978 913.6/A76y

有島武郎・姿勢と軌跡 山田昭夫著 右文書院 1973 913.6/A76y

有島武郎と夏目漱石 片岡良一著 学友社 1947 文学教室 1 913.6/A76k

有島武郎と札幌 田中潜編著 有島武郎記念会 1963 有島武郎記念誌 2 913.6/A76a/2

有島武郎とその時代 田中潜編著 有島武郎記念会 1961 有島武郎記念誌 1 913.6/A76a/1

有島武郎とその農場・農団：北辺に息吹く理想 高山亮二著 星座の会 1986 星座の会シリーズ 1 913.6/A76s/1

『或る女』の世界 大里恭三郎著 審美社 1987 913.6/A76o

晩年の有島武郎 渡辺凱一著 渡辺出版 1978 913.6/A76w

評伝有島武郎 佐渡谷重信著 研究社出版 1978 913.6/A76s

異質の世界：有島武郎論 ポール・アンドラ著 荒このみ、植松みどり訳 冬樹社 1982 913.6/A76a

回想の有島武郎 和田勤吾編著 有島武郎記念会 1966 有島武郎記念誌 3 913.6/A76a/3

日本人乃原父：有島武郎と西郷隆盛 三木利英著 明治書院 1986 913.6/A76m

作品論有島武郎 安川定男、上杉省和編 双文社出版 1981 913.6/A76y

6 作家論・作品論 叢書類

比較文学研究 有島武郎 児玉晃一編 朝日出版社 1978 910.86/H57/A

鑑賞日本現代文学 10 有島武郎 山田昭夫編 角川書店 1983 910.26/Ka59/10

近代文学資料 8-10 有島武郎 上・中・下山田昭夫、内田満共著 桜楓社 3冊 1975 910.26/Ki42/8-10

近代の文学 5 有島武郎の文学 宮野光男著 桜楓社 1974 910.26/Ki42/5

近代作家叢書 有島武郎 山田昭夫著 明治書院 1966 910.28/Ki42a

日本文学研究資料叢書 有島武郎 日本文学研究資料刊行会編 有精堂出版 1986 910.8/N71/A

7 その他

有島武郎 瀬沼茂樹構成解説 筑摩書房 1955 日本文学アルバム 9 910.28/N71/9

有島武郎 遠藤祐編集・評伝 新潮社 1984 新潮日本文学アルバム 9 913.6/A76e

有島武郎文学アルバム 有島武郎文学展実行委員会編 北海道文学館 1967 913.6/A76

近代作家追悼文集成 8 有島武郎 ゆまに書房 1987 910.26/Ki42/8

小説有島武郎 鎌田研一著 新潮社 1939 913.6/Y59

8 雑誌 特集号

国文学(学燈社) 4巻3号 1959.2 白樺派の総合研究

北方文芸(北方文芸社) 1巻1号 1968.1 有島武郎

国文学(学燈社) 22巻10号 1977.8 第二特集 有島武郎・或る女の世界

北方文芸(北方文芸刊行会) 11巻9号 1978.9 有島武郎特集

北方文芸(北方文芸刊行会) 11巻10号 1978.10 続・有島武郎特集

9 有島武郎貴重本

*別置、禁貸出扱い。最初の数字はこのコレクションにおける通し番号、請求記号は918.6/A76/1-31。書名の前の「●」は一般書架に重複本があるもの。

1 有島武郎の思出 田所篤三郎著 共成舎 1927

2 イブセン研究 有島武郎氏講演 大学評論社 1920 ミネルヴ・シリーズ 1

3 生活と文学 有島武郎著 文化生活研究会 1924

4 最後の日記 有島武郎著 改造社 1928

5 有島武郎愛の言葉 高山辰三編 有宏社 1924

6 ホイツトマンに就いて 有島武郎著 聚英閣 1924

7 愛する人々へ 有島武郎遺稿 佐藤隆三編 改造社 1926

8 一房の葡萄 有島武郎著 叢文閣 1922

9 婦人公論 大正12年8月号 有島武郎氏情死事件批判・波多野秋子さんの印象

10 婦人世界 大正12年9月号 有島氏情死事件

11 婦人公論 大正14年秋季特別号「開かれぬ扉」

12 婦人公論 昭和4年5月号「恋愛の甦生」号

13 改造 大正12年8月号 有島氏の問題

14 ●有島武郎著作集 1 死 新潮社 1917

15 ●有島武郎著作集 2 宣言 新潮社 1917

- 16●有島武郎著作集 3 カインの末裔 新潮社 1918
- 17●有島武郎著作集 4 叛逆者 新潮社 1918
- 18●有島武郎著作集 5 迷路 新潮社 1918
- 19●有島武郎著作集 6 生れ出る悩み 叢文閣 1918
- 20●有島武郎著作集 7 小さき者へ 叢文閣 1918
- 21●有島武郎著作集 8 或る女 前 叢文閣 1919
- 22●有島武郎著作集 9 或る女 後 叢文閣 1919
- 23●有島武郎著作集 10 三部曲 叢文閣 1919
- 24●有島武郎著作集 11 惜みなく愛は奪ふ 叢文閣 1920
- 25●有島武郎著作集 12 旅する心 叢文閣 1920
- 26●有島武郎著作集 13 小さな灯 叢文閣 1921
- 27●有島武郎著作集 14 星座 第1巻 叢文閣 1922
- 28●有島武郎著作集 15 芸術と生活 叢文閣 1922
- 29 有島武郎著作集 16 ドモ又の死 新潮社 1925 *叢文閣 大正12年刊の改刷
- 30 有島武郎個人雑誌 泉 終刊号 有島武郎記念号 叢文閣 1923
- 31 有島武郎滞欧画帖 有島生馬編 日本近代文学館 1963

なお、有島武郎の作品発表の主要な舞台となった雑誌「白樺」は、複製版ではあるが全巻揃いで所蔵している。

有島武郎が札幌で生活したのはその生涯の4分の1ほど、札幌農学校生徒として5年、同校昇格後の農科大学教師として7年の合わせて12年である。農学校時代には自教未達、札幌独立教会への入会など、教師時代には結婚、「白樺」同人への参加、棄教など、さまざまなエピソードがあった。有島武郎が札幌を「真理の搖籃」「余が靈魂の生れたる処」とするのにもむべなるかなである。

有島武郎が初めて札幌の地を踏んでから90年余を経過し、町は変貌甚だしく往時を回顧することは難しい。が、たずねれば彼の生活の場、作品の舞台を偲ぶよすがは少なくはない。時計台、北大第2農場の納屋は現存し、上白石及び北12条の旧宅はそれぞれ北海道開拓の村、札幌芸術の森に移築保存されている。白官舎、当時の独立教会など、現在は失われているが、場所を確認できるものも多い。晩秋初冬の1日、有島武郎文学散歩も一興ではないだろうか。

上記リスト以外の参考書として以下のようなものがある。

- 北海道文学史 明治編 木原直彦著 北海道新聞社 1975 910.26/Ki17/1
- 北海道文学史 大正・昭和戦前編 木原直彦著 北海道新聞社 1976 910.26/Ki17/2
- 北海道文学散歩 2 道央編 木原直彦著 立風書房 1982 910.26/Ki17/2
- 北海道文学地図 北海道文学館編 北海道新聞社 1979 910.26/H82
- 札幌文化地図 改訂版 さっぽろ文庫別冊 札幌市教育委員会編・刊 1979 211.4/Sa68/別10

ニセコ町には白い瀟洒な有島記念館がある。テニスやスキー・ツアーの途次、ちょっと寄ってみてはいかがだろうか。

資料紹介 『日本カトリック大学連盟図書館所蔵—宗教関係雑誌目録—1987』

請求記号 R/160.5/N71

この目録は、日本カトリック大学連盟に所属している11大学の図書館、研究機関が所蔵する宗教関係の雑誌の所蔵状況を明らかにしたものです。収録する雑誌は2000タイトルにのぼり、カトリック関係にとどまらず、宗教全般にわたっています。「学術雑誌総合目録」や国立国会図書館の雑誌目録に収録されていない雑誌の所蔵状況もわかります。

加盟大学一覧

清泉女子大学
 聖心女子大学
 白百合女子大学
 上智大学
 南山大学
 ノートルダム女子大学
 英知大学
 神戸海星女子学院大学
 ノートルダム清心女子大学
 エリザベト音楽大学
 聖カタリナ女子大学(昭63加盟)
 藤女子大学

＜本文例＞

キリシタン文化研究会会報
 復刊1年1号(昭32.8)
 東京 キリシタン文化研究会
 ISSN: 02875292
 8000086
 AN00063267

【所蔵】
 藤女大 1-26,27(1-2)+
 (1957-1987)
 聖心女 7-27+
 (1963-1987)
 清泉 1-3,4(1-2,4),5,6(1,3-4),7-27+
 (1957-1987)
 南山図 3(4),4-27+
 (1960-1987)

新しいリーダープリンターが入りました！

と言っても、「リーダープリンターてなに？」と思う方もいるでしょう。正しい名称は『マイクロフィルムリーダープリンター』。マイクロフィルムを拡大映写する機能と必要な部分のコピーを作成する機能を兼ね備えた装置で、付属部品の取り替えでロールとフィッシュの両方が使えます。以前あった機種よりも、ズームアップができるなど機能が向上し、複写も簡単にできます。置かれている場所は以前と同様キャレル室の窓側です。ご利用の際は係までどうぞお気軽にお申し出ください。

当館所蔵のマイクロ資料で<一例>
 (詳しくは図書館だより30号をご覧ください)
 ○ロールフィルム 「G.W.プランゲ文庫所蔵占領軍検閲雑誌」
 昭和20-24年 雄松堂
 「中央公論」明治24.1-昭和19.7 雄松堂
 ○マイクロフィッシュ
 「新潮(マイクロ版近代文学館1)」明治37.5-昭和20.3 八木書店
 「解放(マイクロ版近代文学館2)」全 八木書店

~~~~~ 藤に咲く花 11 ~~~~~

コスモス  
(*Cosmos bipinnatus* Cav.)

ゆれる時コスモス心ありやしや

高浜虚子



高く澄きった空の下、風にゆれるコスモスのひと群れは、初秋の身近な風景である。9月半ば花川校地の小さな花壇でも、白やピンク、紅色の、楚々とした姿がみられた。コスモス*Cosmos*の名はギリシア語の*Kosmos*からきたもので、秩序、調和、飾り、栄光、宇宙などの意味がある。「アキザクラ」、「オオハルシャギク」という和名も有する、やさしく可憐で見た目は弱々しいが、地に倒れても再び頭をもたげるたくましさがある。原産国はメキシコで、明治中頃ヨーロッパから日本に伝えられた。同じ南米あるいはメキシコ原産のダリア、サルビア、トケイソウ、オシロイバナなどの中でも、いちばん日本の風土に馴染み、文化にとけこんでいる。花ことばは、乙女の真心・純愛・真実。

写真は『季奇せー草木花 秋 上』加藤楸邨選・監修 朝日新聞社 1980 911.307/ki92/5より転載。

参考資料 【(週刊)朝日百科 世界の植物 1-10】朝日新聞社 1975-1976 R/470.3/A82/1  
『フローラ道徳』浜澤龍彦著 平凡社 1987 914.6/Sh21

★お知らせ

ファックスが設置されました

大学庶務課にファックスが設置され、図書館でも利用できるようになりました。ファックスはご存知のとおり、電話回線を通じて、文書や図面を送受信するものです。図書館では他大学の図書館や国立国会図書館などと、文献複写の依頼や資料の貸借の際に利用します。従来の郵

便による申し込み比べ、入手までの時間が相当短縮されます。詳しくは「調査案内カウンター」でお尋ねください。

藤女子大学 図書館 だより

第33号 1988.10.20

発行者 札幌市北区北16条西2丁目 藤女子大学図書館

TEL 011-736-0311(代) FAX 011-709-8541(大学庶務課)